

有限会社 エス・エイチ・シー

グループホームひいの郷の紹介をさせていただきます。ひいの郷は「あきらめない介護」を理念に掲げており、職員全員がその理念を理解し、日々の介護を行っています。ともすれば、認知症介護は「できない」「業務が忙しい」ということで「こうした方がもっと良いのに」と思えることを最初から投げ出してしまいがちです。しかし、それではケア内容は画一的、固定的なものとなり、一向にレベルアップしていきません。しかし新しい試みをする時に、職員が「(これ以上するべきことを増やして)本当にやっているのだろうか」と思うのは当然の反応です。ひいの郷の職員に根付いている「あきらめない介護」は、「とりあえずやってみる」事から始め、職員間で「もっとこうした方が良いのでは」という情報交換をして、ケア内容を練り込んでいきます。すると不思議と他の仕事と新しい仕事の時間が調整されていき、時にはすばらしい打開策が副産物として生まれてくる場合があります。それを繰り返す事で、次第次第に一日にたくさんの良質なケアを行うということに慣れていきます。それは職員の成長にもつながり、仕事への自信と余裕が生まれます。すると職員からゆったりとした時間を作る雰囲気や醸し出されていきます。やるべきことをやりつつ、ゆったりとした時間を演出する、この力がグループホームの職員には必要かと思えます。ひいの郷に来られるお客様は、まず利用者様が自然かつ、きれいに装い、穏やかにしている様子を見て「(この方達は)本当にどこかお悪いの？」と質問されます。利用者様がごく普通の暮らしをしている背景には、職員がいきいきと働き、「あきらめない介護」を遂行している、ということがあります。



●有限会社 エス・エイチ・シー
グループホームひいの郷
(認知症対応型協同生活介護)
福岡市城南区樋井川4-9-4 TEL092-801-0547
「スタートしました！」
指定居宅介護支援事業所『ケアプランセンターしこのこ』
福岡市城南区樋井川3-29-26 ラビタ城南C201
電話 092-559-3210
「サービス付き高齢者住宅『ひいの邸』今夏開設予定」

福岡市介護保険事業者協議会新会員紹介

平成23年度の新会員は7法人です。現在の会員は191法人です。(平成24年3月1日現在)

法人名	事業所
株式会社 いやしの里	●原デイサービスセンターいやしの里(予防)通所介護
医療法人社団 誠和会	●誠和会すこやか介護支援センター(居宅介護支援) ●すこやか訪問看護ステーション(予防)訪問看護 ●誠和会デイケアセンター花みずき(予防)通所リハ ●介護老人保健施設ひいらぎ(介護老人保健施設) ●牟田病院訪問リハビリテーション(予防)訪問リハ
社会福祉法人 福岡福祉会	●特別養護老人ホーム油山福祉の里(予防)通所介護・(予防)短期入所生活介護・介護老人福祉施設 ●グループホーム油山福祉の里(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)
医療法人 福香会 おくだクリニック	●訪問介護テポレ千早(予防)訪問介護 ●デイサービスセンターテポレ千早(予防)通所介護 ●ケアプランセンターテポレ千早(居宅介護支援事業所) ●おくだクリニック(予防)訪問看護 ●住宅型有料老人ホームテポレ千早(介護保険外サービス)
株式会社 まきもと	●ケアステーション向日葵(予防)訪問介護 ●ケアステーション向日葵博多(居宅介護支援) ●ケアステーション向日葵城南(予防)訪問介護
有限会社 Y・H・Oトレーディング	●訪問介護ゆりかご(予防)訪問介護
有限会社 サンハートM	●有限会社サンハートM(予防)訪問介護

編集後記

初めて会員ネットワーク委員会に参加させて頂き、早いもので1年が経とうとしています。「いったいどんな事をするのだろう？」と期待と不安を抱きながら、臨んだ1年でした。「会員のつどい」や「介護フェスタ」など大きなイベントがありましたが、協議会の皆様の完ぺきなスケジュール管理と、指導で無事に終える事ができました。これだけの物が作り上げられているのには吃驚しています。また、その一員として微力ながら参加できたことを嬉しく思っています。今回参加させて頂きまして、皆様方と協力して高齢者の皆様や、現場の人達に貢献していきたいと思えました。是非次年度は皆様方の参加を楽しみにお待ちしております。(合同会社ディアマインド なかの家 青木 辰徳)

発行元 福岡市介護保険事業者協議会 会員ネットワーク委員会
発行日 平成24年3月
問い合わせ先 福岡市介護保険事業者協議会事務局【(社福)ふくおか福祉サービス協会 介護支援課内】
TEL 092-761-0883 FAX 092-761-0877 http://www.fukukaikyuu.gr.jp

※ 部数が足りない事業所にはお送りしますので、事務局までご連絡ください。

あんしんできる・しんらいできる・たよれる介護サービスをめざして
福介協だより
あしたの介護
2012.3 vol.20



第11回介護フェスタ

～平成23年11月12日(土)開催(福岡市市民福祉プラザにて)～



昨年11月12日、福岡市市民福祉プラザにおいて、本協議会主催の「第11回介護フェスタ」が開催されました。今回は午前の部は「介護保険制度の今後の展望～事業者が目指すべき方向性と課題～」午後の部は「住み慣れた地域の中で暮らしていくために」をテーマに、ハヤカワプランニング代表 早川 浩士氏による講演会及びフォーラムが開催されました。平成24年度の介護保険法改正で地域包括ケアシステムの構築が強く求められる中、地域住民が安心して医療及び介護サービスを受けられるように事業者間の連携をさらに密なものにする必要があるという内容であり、関係者以外の方でも今後介護保険制度がどのような方向に進もうとしているのか大変興味を湧くものだったと思います。また、プラザ1階エントランスではバザーや会員事業者パンフレットコーナー、3階では毎年恒例の高齢者作品展や介護食紹介コーナー、5階および6階ではお楽しみ抽選会や「介護従事者の健康管理(つぼ)」、事業者向けには「質の高い仕事をするための自己改革セミナー」など各講座が開催され、各会場ともに多数のご参加をいただき、大盛況のうちに幕を閉じました。ご来場頂いた方々を始め、開催にあたりご尽力いただいた関係者の方々並びにご協力いただいた皆様に心より厚く御礼申し上げます。(医療法人永寿会 シーサイド病院 永田)

特集

私達、福岡市介護保険事業者協議会の会員は、介護が必要な方を支えています！

入院中に介護が必要になられた方 編

介護保険制度は、40歳以上の国民が保険料を払っていますが、実際に介護保険のサービスを利用していない方も大勢おられます。しかし、今は、日常生活において介護を必要とされない方も、病気や事故により、急に介護保険のサービスを利用する立場となる可能性があります。そんな時に、誰に相談したらよいか。その後、どの様なサービスを受けられるのか。今回の特集では、入院中に介護保険のサービスを利用する立場となられた東区在住のAさんを例として紹介をさせていただきます。



Aさん

入院前はどうか一人で生活をしていただけ、退院後は、今まで通り生活ができそうにない。どうしたらいいだろうか・・・。



医療法人 原土井病院
福岡市東区青葉6-40-8 TEL 092-691-3881

病院内の相談員がAさんの相談を受けました。Aさんは、病状は落ち着かれましたが、以前のように自宅で一人暮らしを続けていくのは難しそうでした。介護保険の利用を勧め要介護認定を受けていただいたところ、要介護2と認定されました。Aさんのご希望をお尋ねしながら退院後の生活を支援できるように近隣の介護保険事業所に相談をすることとしました。

まだ自宅に戻るのは不安です。



介護老人保健施設 ローズガーデン M. K.
福岡市東区名子1-1-5
TEL 092-691-8881

Aさんのご希望を受け、Aさんに3ヶ月程度、リハビリをして頂くこととなりました。経過を見ながら、今後のAさんの生活を提案していきます。

介護サービスを利用し
自宅で生活したい



光薫寺ビハラー ケアプランサービス
福岡市東区蒲田5-7-1
TEL 092-691-8111

Aさんからのご依頼により、Aさんの自宅に戻られた後の生活の計画を考えていく支援をさせていただくこととなりました。

福岡市からのお知らせ

介護サービス事業所に関する申請等の窓口が福岡市になります。

地方分権改革の推進に伴い、平成24年4月1日から、福岡県の事務（権限）の一部が福岡市に移譲され、申請や届出の窓口が下記のとおり変更になります。

届出内容	窓 口	
	平成24年3月まで	平成24年4月から
指定介護老人福祉施設、介護老人保健施設、指定居宅サービス事業所等の介護保険事業所に関する申請、届出	福岡県高齢者支援課、介護保険課、保健福祉環境事務所	福岡市 保健福祉局 高齢者・障がい者部 高齢者施策推進課 TEL：092-711-4257 FAX：092-726-3328 E-mail:shiteikoushin@city.fukuoka.lg.jp
有料老人ホームに関する届出	福岡県高齢者支援課	

※ 福岡市における手続きに必要な書類等に関しては、後日、福岡市ホームページ内に掲載いたします。



会員のつどい



昨年10月14日、博多区中洲のIPホテルにて本協議会主催の「会員のつどい」を開催しました。大雨でしたが、83名(23法人)の方にご参加いただき、交流や事業所PRを通して親睦を深めていただきました。事業所の種類や職種は様々ですが、福祉に携わる者同士、共感できることや励ましあえることが多く、私自身とても楽しく爽やかな会だったと感じています。「会員のつどい」は、会員の皆さまの交流や事業所間の繋がりを深めることを目的に毎年開催しております。今後もご記載頂いたアンケートを参考にし、よりよい「会員のつどい」を企画いたします。皆さまのご参加をお待ちしております。

(西日本介護サービス 草尾佐代子)



平成23年度 事業一覧

1 総会

事業名	実施月日	内容	講師等
総会	6月16日(木)	平成22年度事業実績・決算 平成23年度事業計画・予算(案) 役員改選 講演会「～老老介護4000日の軌跡～八重子のハミング」	講演会:陽 信孝 氏(救金谷天満宮司 /山口県歌人協会理事)

2 委員会

(1) 代表者セミナー等企画委員会

事業名	実施月日	内容	講師等
介護フェスタ	11月12日(土)	講演会「介護保険制度の今後の展望～事業者が目指すべき方向性と課題～」 フォーラム「住み慣れた地域の中で暮らしていくために」 事業者向け公開講座「質の高い仕事をするための自己改革セミナー」～実習・体験で学ぶ～	講演会・フォーラム:早川 浩士 氏(ハヤカワプランニング代表) 事業者向け公開講座:井手 雄平 氏(株式会社NCBリサーチ&コンサルティング)
代表者セミナー	3月12日(月)	「平成24年度介護保険制度改正等について」	福岡市保健福祉局

(2) サービスの質向上委員会

事業名	実施月日	内容	講師等
第1回研修会	6月23日(木)	介護従事者研修～制度編・接遇編～ 【制度編】介護サービスに関する制度について 【接遇編】介護職としての接遇	田中 英子 氏(社会福祉法人ふくおか福祉サービス協会) 小笠原 靖治 氏(福岡介護福祉専門学校)
第2回研修会	7月27日(水)	「スタッフの心のケア～自分自身のメンタルヘルスを考える～」	中園 照美 氏(西日本メディカルサービス株式会社)
第3回研修会	12月13日(火)	「認知症の方を支えるネットワークづくり」	党 一浩 氏(医療法人社団誠仁会 小規模多機能施設めおといわ「ゆい」)
第4回研修会	1月26日(木)	「中堅職員のためのリーダーシップ・トレーニング」	諏訪 茂樹 氏(東京女子医科大学)

(3) 会員ネットワーク委員会

事業名	実施月日	内容	講師等
第19号情報誌	9月	A4 4ページ 4色刷 5,000冊	
会員のつどい	10月14日(金)	サービス提供に関する情報交換・交流会	
第20号情報誌	3月	A4 8ページ 4色刷 5,000冊	

3 部会

(1) 居宅介護支援部会


事業名	実施月日	内容	講師等
第1回研修会	6月24日(金)	面接技術研修(1) 「対決から対話へ」～利用者の自己決定を考える～	大垣 京子 氏(福岡医療福祉大学)
第2回研修会	9月13日(火)	「モニタリングの視点と基本的なポイントを学ぶ」	白木 裕子 氏(株式会社フジケア)
第3回研修会	11月25日(金)	面接技術研修(2) 「キーパーソンを活かすコミュニケーションを学ぶ」	大垣 京子 氏(福岡医療福祉大学)
第4回研修会	2月16日(木)	「デマンス調整型から脱し、真のニーズに基づくケアプランを立てるために」	大石 逸子 氏(有限会社地域ケアプラン研究所海)

(2) 在宅サービス部会

事業名	実施月日	内容	講師等
第1回研修会	7月11日(月)	「高齢者の食事と薬の関係について」	山浦 竜雄 氏(福岡市薬剤師会)
第2回研修会	9月14日(水)	「緊急時の対応について」	黒木 恵美 氏(有限会社ユニバル)
第3回研修会	12月15日(木)	「救命講習会」	福岡市消防局中央消防署
第4回研修会	1月19日(木)	「ストーマケアについて」	梶西 ミチコ 氏(福岡大学病院) 江口 忍 氏(佐賀県立病院好生館) 柳迫 昌美 氏(原三信病院) 高木 良重 氏(福西会病院)
第5回研修会	2月13日(月)	「通所系レクリエーション」	佐藤 靖典 氏(福岡県レクリエーション協会)

(3) 施設サービス部会

事業名	実施月日	内容	講師等
第1回研修会	7月14日(木)	「介護技術研修・応用編」	松野 浩二 氏(福岡市立心身障がい福祉センター)
第2回研修会	8月24日(水)	「認知症の方の対応」～認知症の方との関わり方を考える～	日野 雅夫 氏(医療法人光風会)
第3回研修会	10月11日(火)	「褥瘡予防のためのベッド上での体位変換」	下元 佳子 氏(生き生きサポートセンターうるは高知)
第4回研修会	1月18日(水)	「介護職のための口腔ケア」	久保山 裕子 氏(福岡県歯科衛生士会)




青葉デイサービスセンター
福岡市東区青葉
2-14-9
TEL 092-691-6850

自宅に閉じこもることの無い様に、張りのある生活を過ごして頂けるよう支援します。顔なじみの友達もできますよ！



ニック株式会社 福岡営業所
福岡市東区三苫5-4-3
TEL 092-606-1303

自宅での生活に必要な杖やベッド、車椅子等の福祉用具を用意します。必要な物があれば言って下さい。




アップルハート香椎浜ケアセンター
福岡市東区香椎浜4-2-2
ネクサスワールド
スティーブンホール棟 103
TEL 092-663-5761

自宅にヘルパーが伺い、洗濯や掃除食事などの生活の援助をします。必要があれば、入浴や排泄など身体介助もお手伝いします。



特別養護老人ホーム いきいき八田
福岡市東区八田1-4-15
TEL 092-691-5089

自宅での生活が不安な際に施設に泊まっていただき、不安の解消を図ります。安心して下さい！



原土井病院デイケアセンター
福岡市東区青葉6-40-8
TEL 092-691-3881

医師の指示の下、専門スタッフがリハビリを支援します。一緒に頑張りましょう！

Aさんのように、病気や事故などの不測の事態により、介護を必要とする立場になった場合、とても不安で、どうしたらいいか、途方に暮れる方もいらっしゃると思います。しかし、私達、**福岡市介護保険事業者協議会の会員**は、介護を必要とされる方自身や、そのご家族が安心した生活を送れるように、様々な方法で支援をさせていただきます。

今回のAさんのケースは、1つの事例ですが、今回、紹介したサービス以外にも福岡市内には様々な種類の介護サービスがあります。当協議会では、日頃から福岡市とも連携を図り、様々な研修会や会員事業所間の交流を図り、サービスの向上に努めております。

介護のことでお困りのことがございましたら、悩まずにお近くの行政機関や介護保険事業所にお気軽にご相談下さい。

注) 各サービスの利用には、事前の面接や利用回数の制限などがあります。詳しくは、行政機関やケアマネージャーにお尋ね下さい。

平成23年度事業実施報告

居宅介護支援部会



平成23年度は4回の研修を計画・実施致しました。

第1回研修は「対決から対話へ～利用者の自己決定を考える～」をテーマに、福岡医療福祉大学総合福祉学科教授 大垣 京子氏に講師をお願いしました。講義・ロールプレイ・グループワークを実施しています。参加者からは、「利用者との関わり方や、考え方など自ら振り返ることができた」「会話を広げるポイントがわかった」等、感想を頂きました。

第2回研修は「モニタリングの視点と基本的なポイントを学ぶ」をテーマに、株式会社フジケア取締役副社長事業部長 白木 裕子氏に講師をお願いしました。講義・グループワークを実施しています。参加者からは、「客観的事実のとらえ方、書き方がわかった」「モニタリングの基本を再認識でき、深いモニタリングの必要性和、それが再アセスメントにつながるということがわかった」等、感想を頂きました。

第3回研修は「キーパーソンを活かすコミュニケーションを学ぶ」をテーマに第1回研修同様に講師を大垣 京子氏にお願いし、事例提供をふくむ中央ケアプランセンターの 金光 理加氏にお願いしました。

参加者からは、「面接の仕方、コンプリメントすることを感動的に学ばせて頂いた」「自分の面談力の振り返りが出来た」等、感想を頂きました。

第4回研修につきましては「デマンド調整型から脱し、真のニーズに基づくケアプランを立てるために」をテーマに有限会社地域ケアプラン研究所海代表 大石 逸子氏にご講義を頂きました。

参加者からは、「ニーズとデマンド、課題分析と生活ニーズの整合性について初心に立ち返ることが出来た」「ケアプランについての責任、利用者の自己責任等考える機会となった」等、感想を頂きました。

来年度も会員の皆様に参加しやすく、業務に活かせるような研修を企画・実施していきたく思います。皆様のご参加やご意見をお待ち致しております。
(社団法人福岡市医師会 万代)



第1回研修会



第2回研修会



第3回研修会



第4回研修会

在宅サービス部会



在宅サービス部会では、平成23年度5回の研修を実施しました。第1回研修会では「高齢者の食事と薬の関係について」というテーマで、福岡市薬剤師会理事 山浦 竜雄氏よりご講義頂きました。「薬と副作用、基本的な飲み方や食事との関係性について学ぶ事が出来た。新しい話を聞く事が出来て良かった。」等の感想が聞かれました。

第2回研修会では「緊急時の対応について」というテーマで、有限会社ユニパル代表取締役社長 黒木 恵美氏よりご講義頂きました。「自らの体験を基にお話しをして頂き、現場を理解された上での話でとても判りやすかった。」「緊急時の処置や見分け方等参考になった。」等の感想が聞かれています。

第3回研修会では、福岡市消防局中央消防署の方々にお越しいただき「救命講習会」を開催しました。実際に心肺蘇生法やAEDの使用を体験して頂き、細かい注意点等を学んで頂いています。

第4回研修会では、「ストーマケアについて」というテーマで福岡大学病院看護相談室・褥瘡対策室室長 梶西 ミチコ氏、佐賀県立病院好正館皮膚・排泄ケア認定看護師 江口 忍氏、原三信病院皮膚・排泄ケア認定看護師 柳迫 昌美氏、福西会病院皮膚・排泄ケア認定看護師 高木 良重氏の4名の方々に講師としてお越しいただき、ストーマについての認識や脱着方法、注意点等について実技を含めて詳しく説明して頂きました。「詳しい内容で判りやすかった。スキンケアの基本を学べた。」等の感想を頂いています。

第5回研修会では「通所系レクリエーション」をテーマに福岡県レクリエーション協会専務理事・学習センター長の佐藤 靖典氏に講師としてお越しいただきました。コミュニケーションの取り方からすぐに使える様々な体操やレクリエーションを体験する事が出来ました。

今年度も会員の皆様のご参加を頂き、無事に終了する事が出来ました。

平成24年度も、会員の皆様の知識・技術の向上のお手伝いとして、充実した研修をめざし実施して行きたいと思っております。
(医療法人原土井病院 渡野)



第1回研修会



第2回研修会



第3回研修会



第4回研修会



第5回研修会

施設サービス部会



平成23年度、施設サービス部会では4回の研修を実施しました。

第1回研修会では「介護技術研修・応用編」というテーマで、福岡市立心身障がい福祉センター理学療法士 松野 浩二先生より移動用リフトの使い方、スライディングボードやシートを使っての移乗介護についてご講義いただき、利用者側も介護者側も安全にまた、負担が軽くできる介護技術を学びました。

第2回研修会では、「認知症の方への対応～認知症の方との関わり方を考える～」というテーマで医療法人光風会介護老人保健施設宗像アコール 日野 雅夫先生よりご講義いただき、認知症の方との関わり方を今一度見直す機会となり、考え方ひとつで対応のあり方も変わってくると今後の関わり方に大変参考になりました。

第3回研修会では、「褥瘡予防のためのベッド上での体位変換」というテーマで、生き活きサポートセンターうえるば高知代表の下元 佳子先生のご指導のもと、実技を中心に人間の体の動きに合わせた介護方法また、重心のかけ方や重心を分散させることで楽に体位変換できる介護技術を学ぶことができました。

第4回研修会では、「介護職のための口腔ケア」というテーマで、社団法人福岡県歯科衛生士会 久保山 裕子先生、松永 真理子先生、原口 公子先生にご指導いただき、口腔ケアの重要性、口腔機能の訓練の手法とさまざまな症状の方への口腔ケアのやり方など、実際口腔ケアの用具を使って実践形式で学ぶことができました。

今年度も、毎回たくさんの会員の皆様のご参加をいただき、実りある研修を実施することができました。今後も更なる介護技術・知識の向上を目指し、ご利用者満足のサービスを追求していきたく思います。

(社会福祉法人今山会 石橋)



第1回研修会



第2回研修会



第3回研修会



第4回研修会

サービスの質向上委員会



平成23年度は4回の研修を計画・実施致しました。

第1回は、介護従事者研修～制度編・接遇編～の2部に分けて行いました。

「制度編」につきましては、講師の社会福祉法人ふくおか福祉サービス協会主任ケアマネジャー・認定ケアマネジャー 田中 英子氏より、「介護サービスに関する制度について」の内容でご講義頂き、介護保険についてやその流れについての説明がよくわかり、介護保険制度についてよく理解ができた。知らないことが多く、この先もっと勉強したいと思った。という感想をたくさん頂きました。

「接遇編」につきましては、講師の福岡介護福祉専門学校副校長 小笠原 靖治氏より「介護職としての接遇」についてご講義頂き、言葉使いや初心に立ち戻ることにより仕事に対するモチベーションの向上につながった。等の感想を頂きました。

第2回は、講師の西日本メディカルサービス株式会社臨床心理士 中園 照美氏より「スタッフの心のケア～自分自身のメンタルヘルスケアを考える～」の内容でご講義頂き、相手の言葉を待たずに、予測してしまっていた。まずは相手の言葉を聴いた対応をしたいと思った。中堅管理職という立場になり、相談できる相手や自分の気持ちを出すことができなくメンタル的に負担になっていた為、対処法を学べて良かった。等の感想を頂きました。

第3回は、講師の医療法人社団誠仁会小規模多機能施設めおといわ「ゆい」施設長 党 一浩氏より「認知証を支えるネットワークづくり」の内容でご講義頂き、地域との関わり方の手法が具体的な事例を通して聞けたので今後の活動に活かしたい。認知証の方を支えるネットワークの効果、あくまでも地域の方が主体で考えていく事の大切さがわかりました。等の感想を頂きました。

第4回は、講師の東京女子医科大学看護学部人文社会科学系准教授 諏訪 茂樹氏より「中堅職員のためのリーダーシップ・トレーニング」の内容でご講義頂き、今後、スタッフを育成していく上で、本人のやりがいを見つけ、個々の目標を設定した上で対応していこうと思う。ティーチングやコーチングの使い分けが参考になり、モチベーションが変わること、助言の仕方、指示の出し方をわかりやすく学ぶことができた。等の感想を頂きました。

今年度も毎回多数の会員の皆様のご参加を頂き、意義ある「サービスの質向上委員会」を終える事が出来ました。

今後も皆様のご意見ご要望を参考にしながら、充実した研修を企画していきたく思います。

(株式会社二チイ学館 新藤)



第1回研修会



第2回研修会



第3回研修会



第4回研修会